かけがえのない自然を、未来のこどもたちへ

We Love Hometown XIV (第14巻)

公益信託しずぎんふるさと環境保全基金 助成先事業案内

静岡銀行
SHIZUOKA BANK

しずおかフィナンシャルグループ環境方針

しずおかフィナンシャルグループは、基本理念「地域とともに夢と豊かさを広げます。」のもと、
自らの企業活動における環境配慮はもちろん、地域金融を中心とする本業を通じた
環境問題への積極的な取り組みにより、郷土の豊かな潤いのある自然環境を守り、
持続可能な社会の実現に貢献します。

1
関連法令等の遵守
環境に関連する法令等を遵守します。
また、持続可能な社会の実現に向けて
国内外の指針等が要請する事項に対し
真摯に向き合い、
企業行動につなげていきます。

2
環境負荷の低減
新たな技術や
再生可能エネルギー等の導入、
省エネルギー・省資源等の
推進により、環境負荷の
低減に努めます。

3
商品・サービスの開発
環境に配慮した商品・
サービスの開発などを通じて、お取引先とともに
持続可能な社会の実現に貢献します。
特に、太陽光・風力等の
再生可能エネルギー事業や
お客様の脱炭素化への取組みを
積極的に支援し、
温室効果ガス排出量削減を
推進します。

4
気候変動リスクの認識
気候変動が引き起こす影響が
将来にわたり
しずおかフィナンシャルグループの
経営リスクとなることを認識し、
リスク管理の高度化と
情報開示に努めます。
また、具体的な環境目標を定め、
その実現をはかります。

5
森林、生物多様性の保全
豊かな自然環境と生物多様性を
維持・保全していくために、
グループ各社の商品・サービスが
森林や生物多様性へ負の影
響を及ぼさぬよう努めます。

6
啓発活動
企業としての環境保全活動に
取り組むことで、
しずおかフィナンシャルグループの
役職員一人ひとりの環境問題に対する
意識の高揚をはかり、
持続可能な社会の実現に
貢献する行動に
つなげていきます。

7
ガバナンス
環境保全及び気候変動に対する
取り組み状況について
経営に報告を行い、
実効性を検証します。
また、各ステークホルダーと
対話を重ねながら、
取組内容の改善に努めます。

7つの基本方針

2022年10月3日

株式会社 静岡銀行　取締役頭取　八木 稔

We Love Hometown XIV

INDEX

環境方針 …… 1

INDEX …… 2~3

2021年度助成先 …… 4~7

ふるさとを楽しくする会富士川
任意団体 海藻おしば協会
NPO法人 伊豆未来塾
NPO法人 環境整備･森と竹で健康クラブ
サバ―ソニック＆アジロックフェスティバル実行委員会
NPO法人 富士市のごみを考える会
富士山自然誌研究会
特定非営利活動法人 しずおか水土里支援機構
静岡･海辺づくりの会
高草山研究会
東町桜保存会
特定非営利活動法人 浅間山再生プロジェクト
特定非営利活動団体 里山どんぐりの会
ふぁんふカンパニー
ひょうたん池自然を考えよう会
NPO法人 水辺の里まちづくりの会
特定非営利活動法人 エコライフはままつ
OMAEZAKI BEACH CLEANUP
湖西フロンティア倶楽部
特定非営利活動法人 Earth Communication
NPO法人 ラブ･ネイチャーズ

We Love Hometown XIV

INDEX

2020年度助成先 …… 8~10

門池地区連合自治会
ブルーエコ協議会
樹木いきいきプロジェクト
土に還る木森づくりの会
大場川クリーンズ
O2(大津)夢炭会
日本平香る丘
清沢塾
興津川保全市民会議
mori to umi
ホリデーの森
海辺工房ひとで
特定非営利活動法人 サンクチュアリエヌピーオー
久努の松並木愛護会
舞阪の自然を守る会
御前崎市立御前崎小学校
NPO法人 グリーントラストジャパン
学校法人 中野学園 オイスカ浜松国際高等学校

これまでの助成先 …… 11~15

寄付金募集要綱／助成先募集要綱／お申し込み・お問い合わせ …… 16

2021年度 助成先

助成先事業案内

1 ふるさとを楽しくする会富士川（東）

永年活動場所として利用してきた「こぶしの里」も諸々の事情により返還することとなったが、新たな土地を開発して里山活動の再出発を来年より始める。そこには里山の風景と利用ができる数々のゾーンの設置を予定している。3年を目途に完成を目指しており、今迄やってきたことを継続しながらも新しい里山での楽しみ方を模索していく。
（平成17・18・20・21・23・26・27・29・2018・2020年度助成先）

2 任意団体 海藻おしば協会（東）

静岡県下での海藻おしば教室は、小・中・高・大学の環境学習として開催、また地域の生涯学習やイベント等に参加し、誰でも楽しめるハガキ1枚の「海藻おしばづくり」と乾燥海藻材料を活用した「海藻万華鏡」教室を開催し海の大切さを啓発している。また協会設立以来、次代を担う後継者育成の勉強会を毎年2回開催し、会員のスキルUPを図る。静岡県をはじめ全国各地で認定講師による海藻おしば教室を開催し、2021年度は約1,500人の参加者と作品展示での来場者を含め約3,000人に海の森の存在と海の環境保全の大切さを啓発。
（2020年度助成先）

3 NPO法人 伊豆未来塾（東）

伊豆半島南部を中心に、農林水産業を核とした、移住交流推進、環境保全、地域資源活用を行うことで、地域の自然環境や文化が維持され、持続可能な地域づくりに寄与することを目的としている。環境保全活動として、海中および海岸清掃活動を27回にわたり行っている。また、令和2年度より漁師の森づくり事業として、荒廃森林や更新時期に来た森林の伐採後の山に、広葉樹の植樹を開始。令和3年1月及び11月にそれぞれ2000本の植樹を行った。
（平成27・29・2018・2020年度助成先）

4 NPO法人 環境整備・森と竹で健康クラブ（東）

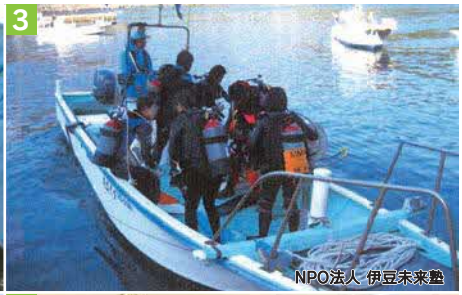
沼津市周辺の森林・竹林を整備し、整備跡地には落葉広葉樹を植樹。また、塩害で海岸保安林としての機能が劣化した松林には、抵抗性松苗を植樹・育樹しながら森と親しみ、森での活動を楽しみながらメンバーの健康維持も活動目的としている。また、多くのフィールド・裾野市私有竹林・沼津市愛鷹運動公園内元放置竹林・同公園内元侵入竹林・同公園内森林散策エリア・同公園内雑木林・沼津市千本悠久の森・長泉町特種東海製紙社有林・長泉町静岡ロジスティクス社有地等の整備活動を展開している。
（平成20・22・23・26・27・29・2018・2020年度助成先）

5 サバーソニック&アジロックフェスティバル実行委員会（東）

ビーチクリーンなど海洋環境保護活動拠点の伊東市オレンジビーチは、日本でも有数のアマモ場であった。アマモは、魚介類の産卵・育成場であるとともに、水質浄化など沿岸環境の維持・保全に大きな役割を果たしているが、近年は埋め立てや護岸工事、環境変化等により著しく減少している。海中ゴミの調査・回収と並行したアマモの保護活動は、環境負荷の低減やCO_2排出削減などに寄与する。当団体は約半数が地元高校生で構成しており、環境やSDGsについて学び、全国の学生と交流することで、次世代のSDGsへの興味関心を醸成する役割を担っていく。
（2021年度新規助成先）

6 NPO法人 富士市のごみを考える会（東）

3Rを進めゴミを削減し、資源循環型社会を目指すことで、持続可能な社会作りに貢献する環境先進都市富士市を作る目的で設立され、2020年度は富士市新環境クリーンセンターの環境学習啓発施設「ふじさんエコトピア」にて講演会を2回実施した。ゴミを使った環境学習（生ごみでたい肥作り、海岸の流木を使い工作、牛乳パックを使いリサイクル工作等）や静岡大学や常葉大学教授によるセミナーの実施、生ごみたい肥で作る畑の運営、富士市まちづくりセンター少年教育事業「3Rを学ぼう」などを実施している。
（平成23・2020年度助成先）



2021年度 助成先

7 富士山自然誌研究会（東）

富士山の自然を科学的に学術研究(調査・研究)、観察会、環境教育、啓発活動など行うことを目的としている。構成員は各分野の専門家をはじめ、富士山の自然に関心のある市民が参画。2019年には、富士山で最も自然度の高い地域である南斜面の生物多様性の実態調査と観察会、啓蒙活動を実施した。2022年度も、高海抜地域を対象地に生物多様性実態調査を継続実施していく。本活動を通じて多くの子供や市民、行政に守るべき世界文化遺産富士山の自然の現状を啓発し、多様な自然を後世に伝える活動を行っていく。
（平成25・26・29・2018・2020年度助成先）

8 特定非営利活動法人 しずおか水土里支援機構（中）

行政機関や農業者団体等において土地改良事業の執行に携わってきた当法人の構成員は、事業推進に必要な測量、設計、現場監理等の農業土木技術に精通し、豊富な経験と熟練の技術を生かした活動をしている。農地や用排水施設等が適切な保全管理のもとに継承されていくよう、農家や多様な主体が行う農業農村整備に寄与することを目的としており、小規模な土地改良事業の調査研究、とりわけ棚田保全活動を通じた土地改良施設の再整備手法の研究等に取り組んでいる。
（2020年度助成先）

9 静岡・海辺づくりの会（中）

静岡海岸における自然環境の保全や快適な利用、また、防災面について、地域住民や海辺の利用者、海岸・道路等の管理者（県・市）が協力し合い、協働・連携して、「次世代に残る美しい自然」と「人の集まる」海辺づくりを活動目的としている。環境美化活動（海辺の清掃とゴミを出さない啓蒙活動）、環境整備活動（海辺の利便性、利用計画）、自然再生活動、大きな花壇づくり、レクリエーション活動（海水浴以外のビーチスポーツや継承文化）、防災活動（津波、高潮などの避難活動）など幅広い活動を行っている。
（平成23・25・26・28・2018・2019年度助成先）

10 高草山研究会（中）

高草山のキミスレの群生地保護・育成活動として、冬場に生い茂ったススキ等を刈って日当たりを改善し、春に観察を行っている。また荒廃竹林の整備による自然環境の保全のため、竹の伐採や不法投棄されたごみ拾いを実施している。
（2020年度助成先）

11 東町桜保存会（中）

島田市東町の方々をはじめ近隣の人々が早春の水仙の花、河津桜、ソメイヨシノ、里桜と順次若花が咲くのを愛でて朝夕の散歩を楽しんでもらえるような「環境保全」の行き届いた癒しの場所にすることを目的に環境保全活動を行っている。大津谷川下流を中心に、ソメイヨシノの古木の撤去、堤防の除草作業、樹木の消毒を実施。平成23年から、大井川用水の大改修に伴い、河津桜の植樹と育成管理を実施。平成28年から、他のボランティア団体と共同で堤防全域にわたる除草作業も実施し、見違える景観となった。
（平成17・18・21・26・27・29・2019年度助成先）

12 特定非営利活動法人 浅間山再生プロジェクト（中）

JR静岡駅近くの浅間山西側斜面。お茶とミカン畑が高齢化等で放置され、孟宗林が生い茂っていた。何とか子供達や市民の憩いの場の里地・里山にしたいとNPOを結成して13年。放置竹林3万本以上を伐採し、桜・広葉樹等971本を植樹した。今は河津桜や染井吉野も咲き乱れ、麓からも鑑賞できる。太陽光が戻り、多くの樹木の自生や鶯などのさえずりが聞こえて、生物多様性を実感している。今後も災害対策や環境教育・環境保全活動等に取り組みたい。
（2021年度新規助成先）

2021年度 助成先

助成先事業案内

13 特定非営利活動法人 里山どんぐりの会（中）

スギ・ヒノキの混合林の環境伐、竹林整備、どんぐりの苗木を植林し山林・竹林を再生することを活動目的としている。また、地域の自然環境保全に力をいれており、毎年島田市大津地区の山林の整備を実施している。間伐した山林はハイキング等に利用されているほか、整備している竹林では、島田市のチャレンジ教室の自然体験として、たけのこ堀りを実施している。2021年度は「親子で楽しむ森づくり体験教室」を実施し、伐採の見学・間伐材等を利用したクラフト作成体験により森の大切さの理解を深めた。
（2020年度助成先）

14 ふぁんふカンパニー（中）

里山の耕作放棄地を活用し、未就園児親子の食育・自然体験活動の場や、藍染の原料となるタデアイの栽培から染め物までのワークショップを展開し、貴重な里山の自然を資源ととらえるとともに、景観保全・生物多様性の維持に貢献している。また森林環境教育にも取り組み、森林の落ち葉や野菜の残渣を堆肥化し、自然資源の循環を実施している。その他の活動としては、三保真崎海岸の清掃活動、大谷崩れの植樹・日本平有度山北鹿での森林整備を行っている。
（2021年度新規助成先）

15 ひょうたん池自然を考えよう会（西）

ひょうたん池（湧水量毎分1.6㎥）およびその周辺の自然を守り、「自然を生かし自然と戯れ、いつでも心の安らぎを与えてくれる市民の憩いの場」をつくり、次世代に繋げることを活動目的としている。年8回会員参加による池に繁茂する藻取り、不要な草木の草刈りや枝下し、池周辺や水路の護岸補修と沼上、トンボやメダカの繁殖環境づくり、子供の水遊び場の補修の実施。蛍の飼育と観賞会を開催し、幼稚園、保育園、小中学校の園児・生徒たちが自然環境や生物等を知る学びの場として頻繁に活用され、その学習支援にも取り組んでいる。
（2018・2020年助成先）

16 NPO法人 水辺の里まちづくりの会（西）

荒廃農地や河川敷等の環境整備により、コミュニティ再生・景観向上・雇用創出を図り、学童の自然に対する関心を育むことを活動目的としている。環境保全活動の普及、啓発のため、月数回の定期環境整備および通学路の安全安心の確保を行っている。環境整備活動により市民や児童の体験・交流の場として、市内外より大きな評価を得ている。また小中学生の自然環境の重要さに関心を持たせることができている。
（2020年度助成先）

17 特定非営利活動法人 エコライフはままつ（西）

浜松市民が地球環境に優しいライフスタイルを実践し、安全で住みよい社会を構築して未来に伝える活動に寄与することを目標にしている。①環境教育及びエコロジカルライフを実践するための講座開催業務②住みよい街づくりに資する政策の企画検討及び提案事業③不用品を循環する場の設定及び提供事業④不用品回収による国内外への支援協力事業を中心に活動している。
（平成24・30・2018・2019年度助成先）

18 OMAEZAKI BEACH CLEANUP（西）

御前崎市内の海岸や砂丘の清掃活動、環境美化を目的とした活動を行っている。月1度のビーチクリーン活動がメイン。県や市、ほかのビーチクリーン団体との意見交換活動も行っている。また啓発活動の一環として、海岸ゴミの写真展を3月に開催した。8月には「マイクロプラスチックストーリー～ぼくらが作る2050年」という環境問題を考えるドキュメンタリー映画の上映会・トークセッション・写真展を開催する。
（2021年度新規助成先）

13 特定非営利活動団体 里山どんぐりの会

14 ふぁんふカンパニー

15 ひょうたん池自然を考えよう会

16 NPO法人 水辺の里まちづくりの会

17 特定非営利活動法人 エコライフはままつ

18 OMAEZAKI BEACH CLEANUP

2021年度 助成先

19 湖西フロンティア倶楽部（西）

地域の活性化を目指して、青年団OBが主体となって組織化したもので、青少年リーダーの育成、地域文化の継承や地域内の各種団体の連携による住みやすい地域づくりに取り組んでいる。具体的には、森林の保護保全活動・おちばの里親水公園の整備・大知波峠廃寺跡（文化財）の保護や保全活動・浜名湖や河川、森林などを活用した自然観察会・親子が自然とふれあう活動・青少年リーダーや環境教育リーダーの育成、企業等の社会貢献活動への支援などの活動を行っている。
（2018・2020年度助成先）

20 特定非営利活動法人 Earth Communication（西）

御前崎港内にある久々生（くびしょう）海岸の保全を目的とした取り組みとして「久々生海岸里海プロジェクト」を立ち上げ、ビーチクリーンやアマモ場の調査などに取り組んでいる。また、久々生海岸のアマモ場を活用し、アマモ場の生きもの観察会など環境学習プログラム「アース・キッズ」にも取り組んでいる。久々生海岸で取り組む様々な活動を通じ、直接的な保全を行うだけでなく、海を含む自然や環境への意識を育み、それらを保全するための行動を促すきっかけづくりを行っている。
（2021年度新規助成先）

21 NPO法人 ラブ・ネイチャーズ（西）

自然のすばらしさ厳しさ大切さなどを伝える事業を行い、地域の自然環境の保全に寄与することを目的とし、自然の中での五感を使った体験・感動など持続可能な社会の構築のため環境学習の推進をしている。絶滅危惧種「シラタマホシクサ」の保護育成、湿地の保全に取り組んでいる。また多くの小中学校の総合学習において自然と触れ合う環境学習の企画・実施を行っている。
（2021年度新規助成先）

19 湖西フロンティア倶楽部

20 特定非営利活動法人 Earth Communication

21 NPO法人 ラブ・ネイチャーズ

2020年度 助成先

助成先事業案内

1 門池地区連合自治会（東）

沼津市内唯一の湖沼「門池」周辺の環境改善および、美観の維持のため、門池公園や周辺の清掃活動を実施。また、門池周辺をホタルの里とするために、門池の水質調査や、環境学習会等を開催。
（2019年度助成先）

2 ブルーエコ協議会（東）

当団体は平成20年に活動を開始し、平成30年1月に一般社団法人として法人化し、伊豆半島を中心にダイビング愛好家による水中清掃活動、水生生物の保護増殖並びに海洋環境調査を目的とした非営利活動を行っている。主な活動海域である各地の漁港は、地元生活者による生活ごみの他、観光客や釣り客が投棄する空き缶、ペットボトル、釣り具などが堆積散乱しており、それらを潜水作業により回収し、もって、地域の水質環境の保全を図っている。2021年度は4月～7月にかけて東伊豆地域は網代と八幡野の漁港・西伊豆地域は安良里、宇久須、仁科、松崎の漁港でそれぞれ清掃活動を行った。
（2019年度助成先）

3 樹木いきいきプロジェクト（東）

樹木を含む森林・緑地などの自然環境の再生・保全に関する事業を通じ、緑の普及と啓発により、自然環境の再生・保全に寄与することを目的としている。これまでに、①津波被災地のシンボルツリーを守ろうプロジェクト②こどもからだあそび塾③植物を科学的に考える子供を育てるプロジェクト④盆栽と楽しむ園芸療法⑤大きな木と友達になろうプロジェクト⑥お茶を科学しよう⑦身近なスゴイ植物"イソギク"を知ろう！プロジェクトの7つの活動を行っている。
（2019年度助成先）

4 土に還る木森づくりの会（東）

富士山麓における誰でも参加できる市民参加型の森づくり活動（広葉樹による樹種転換）を行っている。また、子供や青少年達への自然観察、木工教室を通じての自然＆環境保護の啓発活動、間伐材・林地残材を活用した木工品の開発、普及活動を行っている。木工品の売上収益は子供たちへの木工教室や社会貢献事業に活用している。また、自然誌（富士山麓の生物多様性の調査）を年1回発行し、子ども向け教材として地元教育委員会を通じ無償配付している。
（平成26・29・2019年度助成先）

5 大場川クリーンズ（東）

コロナウイルスが流行し一部活動が制限されている中、三島市上岩崎公園周辺の川清掃を実施し、ペットボトルなどの家庭ごみから自転車や家具などの粗大ごみまで多くのごみを拾い続けている。大場川は一級河川の狩野川と合流して、駿河湾沼津港に注がれる。日常の街中のごみが風に飛ばされ、川に落ち、海に流れ出るという負の循環の遮断に少しでも貢献できるように活動している。
（平成25・27年度助成先）

6 O2（大津）夢炭会（中）

炭焼き活動等による緑豊かな森林資源の保全や自然環境の保全、その他快適な生活環境の創造および保全を図ることを目的としている。原木の適時の伐採、炭焼き、地域への炭の提供、原木の生育のサイクルを回して再生を図り、環境の整備等により快適な生活環境の維持や、森の恵みを体験するイベント、史跡等を含めた森の環境整備を行っている。
（2019年度助成先）

2020年度 助成先

助成先事業案内

7 日本平香る丘（中）

日本平山頂は、富士山や駿河湾を眺む景勝地であり、最近では夢テラスという展望台に、多くの観光客が訪れる。25年前から、県の土地を市民活動として入口に四季の花やハーブを中心に「お迎えするお花畑」を作っている。元々ある日本平の自然環境再生・保全を願い、次の世代のためラベンダーの花摘みやボランティア活動の体験をさせる。

長年、静岡県・市の日本平公園整備事業に協力し、「日本平桜の山を守る会」として、桜の植樹・寄贈の緑化活動を続けている。

（平成25・26・28・29・2019年度助成先）

8 清沢塾（中）

休耕地だった棚田を修復・再生し、無農薬・無化学肥料という自然農法による米作りを実践している。農作業を通じ「いのちの大切さ」「共生することの大切さ」等を学ぶという意味から塾という名称になった。また後継者不在の茶畑を借り、無農薬のお茶栽培にも挑戦している。田植えや稲刈り・お茶摘みには、市内から中高齢グループや大学生・中高生・小学生など幅広い世代が参加し、自然環境教育や食育などの場となっている。田んぼにはイモリやカエル・ホタルなどが戻り、地元とともに自然鑑賞会なども開き、地域発信にも貢献している。

（平成14・17・27・2019年度助成先）

9 興津川保全市民会議（中）

興津川保全の推進を図るために必要な調査研究、情報の交換等に努めるとともに、市の行う興津川保全の諸施策に協力することを活動目的としている。市民の森づくり、川遊び・鮎釣りセミナー、川のセミナー、興津川クリーン作戦など幅広い活動を行っている。

（平成8・18・28・2019年度助成先）

10 mori to umi（西）

土砂災害の原因ともなる放置された人工林に手を入れ、子どもや女性、誰でも出来る皮むき間伐（きらめ樹）を活動に取り入れ、災害に強い森づくりの活動を行っている。竹林整備、各種体験会、おはなし会、講演会、イベント出店などで人工林の間伐の重要性や自然の大切さを伝え、間伐方法を体験してもらうことにより、放置された人工林の問題を身近に感じてもらうことを目的に活動している。

（2019年度助成先）

11 ホリデーの森（西）

有度山北麓地域の静岡県県有林において、里山環境の保全を目的として、①侵入竹の伐採・雑木の除伐②貴重な動植物の保護③水辺環境の整備④散策道の整備保全⑤棚田の整備を行っている。

（平成24・25年度助成先）

12 海辺工房ひとで（西）

海などの自然環境で遊ばなくなった人々、特に子供達を中心に海の楽しさを知ってもらい、そこから自発的に環境問題へ取り組んでもらうことを活動目的としている。こども園・小学校・特別支援学校・公民館・博物館などへ海洋生物を運び、触らせながら海洋生物や生態系について説明する「海の生物ふれあい教室」、海に関するクラフト（海藻押し葉、貝殻アートなど）、ビーチコーミング、観察実験など、参加者に海に関する知識を深めてもらう活動を展開している。

（平成18・19・24・25・28・29・2019年度助成先）

2020年度 助成先

助成先事業案内

13 特定非営利活動法人 サンクチュアリエヌピーオー（西）

環境保全活動に関する事業を行い、公益の増進に寄与することを目的としている。産卵の為に遠州灘海岸に訪れる絶滅危惧種のアカウミガメの保護活動を30年以上継続実施しているが、マイクロプラスチックゴミの問題等により生息環境が年々悪化している。こうした状況の改善に向け、県の許可を受け、マイクロプラスチック発生抑制に繋がる海洋ゴミの回収活動や、市民や将来を担う子どもたちに、マイクロプラスチックが生物や環境に及ぼす影響を啓発・環境教育を行い、遠州灘海岸の環境改善を目指している。
（2019年度助成先）

15 舞阪の自然を守る会（西）

いかり瀬の自然環境の保全と海浜植物群の保護活動を平成12年より継続。観察会には地元の小学生などが、外来雑草の抜き取りには周辺の高校生が参加してくれ、海浜植物への理解や多様な自然に触れることで、いかり瀬がかけがえのない大切な自然体験の場であることを感じてもらっている。

漂着プラゴミ拾いは今年から同じ活動をするボランティア団体と合流して実施している。隔年で「環境美化ポスター・標語」の募集を実施。優秀作品は表彰し、協働センターなどに展示している。
（平成6・14・22・23年度助成先）

17 NPO法人 グリーントラストジャパン（西）

放置放任され、荒廃が進む森林を森遊びができることを目指し、里山再生のボランティア活動を行っている。市街地に近い森林を活動場所に確保できたことを機会に、密生林内に作業道作設から始まり、植樹・間伐・風倒木や侵入竹の除去などの保全整備作業だ。活動を通して、森林が抱える問題や課題理解が深まった。その解決には普及啓蒙活動の取組も重要と考え、森林内で各種体験や環境学習活動も始めた。継続的な整備保全作業に必要な人手や普及啓蒙活動の企画・運営を行う担い手が足りない。興味関心がある人を募集中。
（平成20・22・25・26・28・29・2019年度助成先）

14 久努の松並木愛護会（西）

東海道松並木の保存・清掃活動と、隣接して居住する住民の環境保全を目的としている。松の幼木の補植により、松の木を200本に復元したほか、すべての松のデータベース化や、環境保全のためのゴミ拾い、小学生への歴史啓蒙、東海道の維持管理のため行政と役割分担したアダプトロードプログラム契約の締結、ウォーカーのための松の木公園の整備などに取り組んでいる。
令和元年度第12回静岡県景観賞最優秀賞受賞。
令和4年4月1日現在個人会員115名・事業所会員11社
（2019年度助成先）

16 御前崎市立御前崎小学校（西）

5年生を中心としたアカウミガメの飼育観察活動を通して、児童が命の素晴らしさや尊さを感じ取り、豊かな情操を養うと共に、アカウミガメとの共生を中核に環境教育を推進することにより、自然保護や環境保全に対する意識を高めることを活動目的としている。例年9～10月に孵化した子亀を預かり、翌年6月までの約9ヶ月間、5年生を中心に飼育観察し、成長した子亀を4～6年児童で放流している。
（平成13・14・16・18・19・20・22・23・25・26・28・29・2019年度助成先）

18 学校法人 中野学園 オイスカ浜松国際高等学校（西）

生徒会、部活動を主体に湖岸の清掃、人工干潟や周辺の水質調査を定期的に行い、浜名湖岸の緑化・景観の保全に努めている。生徒の発案により自然散策路を造成、地域住民・漁業者からも魚類・野鳥保護の観点から歓迎されている。
（平成12・14・17・19・27・28年度助成先）

これまでの助成先

令和3年度(2021年度)

・ふるさとを楽しくする会富士川
・任意団体 海藻おしば協会
・NPO法人 伊豆未来塾
・NPO法人 環境整備・森と竹で健康クラブ
・サバーソニック&アジロックフェスティバル実行委員会
・NPO法人 富士市のごみを考える会
・富士山自然誌研究会
・特定非営利活動法人 しずおか水土里支援機構
・静岡・海辺づくりの会
・高草山研究会
・東町桜保存会
・特定非営利活動法人 浅間山再生プロジェクト
・特定非営利活動団体 里山どんぐりの会
・ふぁんふカンパニー
・ひょうたん池自然を考えよう会
・NPO法人 水辺の里まちづくりの会
・特定非営利活動法人 エコライフはままつ
・OMAEZAKI BEACH CLEANUP
・湖西フロンティア倶楽部
・特定非営利活動法人 Earth Communication
・NPO法人 ラブ・ネイチャーズ

令和2年度(2020年度)

・ふるさとを楽しくする会富士川
・門池地区連合自治会
・ブルーエコ協議会
・環境整備「森と竹で健康クラブ」
・富士市のごみを考える会
・樹木いきいきプロジェクト
・富士山自然誌研究会
・土に還る木森づくりの会
・海藻おしば協会
・NPO法人 伊豆未来塾
・大場川クリーンズ
・O2(大津)夢炭会
・日本平香る丘
・里山どんぐりの会
・清沢塾
・興津川保全市民会議
・しずおか水土里支援機構
・mori to umi
・ホリデーの森
・高草山研究会
・海辺工房ひとで
・特定非営利活動法人サンクチュアリエヌピーオー
・久努の松並木愛護会
・ひょうたん池自然を考えよう会
・舞阪の自然を守る会
・NPO法人 水辺の里まちづくりの会
・御前崎市立御前崎小学校
・NPO法人 グリーントラストジャパン
・学校法人 中野学園 オイスカ浜松国際高等学校
・湖西フロンティア倶楽部

平成31年度・令和1年度(2019年度)

・特定非営利活動法人 土に還る木森づくりの会
・チーム里庭
・門池地区連合自治会
・一般社団法人 ブルーエコ協議会
・まちこん伊東
・NPO法人 里山会公文名ファイブ
・特定非営利活動法人 樹木いきいきプロジェクト
・特定非営利活動団体 育てよう里山 籠上
・東町桜保存会
・静岡・海辺づくりの会
・清沢塾
・O2(大津)夢炭会
・海辺工房ひとで
・興津川保全市民会議
・mori to umi
・特定非営利活動法人 日本平香る丘
・NPO法人 グリーントラストジャパン
・特定非営利活動法人 ラブ・ネイチャーズ
・椎ノ木谷保全の会
・御前崎市立御前崎小学校
・日本野鳥の会 遠江
・特定非営利活動法人 サンクチュアリエヌピーオー
・久努の松並木愛護会
・特定非営利活動法人 エコライフはままつ
・特定非営利活動法人 OHKUVO
・NPO法人 日本ボーイスカウト浜松第15団
・NPO法人 浜松市東区の自然と文化を残そう会
・静岡県立浜松城北工業高等学校 環境部

平成30年度(2018年度)

・ふるさとを楽しくする会富士川
・環境整備「森と竹で健康クラブ」
・沼津ホタル保護研究会
・エコネット沼津
・NPO法人伊豆未来塾
・NPO法人浮島沼自然・里つくりの会
・富士山自然誌研究会
・チーム里庭
・静岡県自然観察指導員会
・まきのはら水辺の楽校
・静岡・海辺づくりの会
・ひょうたん池自然を考えよう会
・湖西フロンティア倶楽部
・特定非営利活動法人 エコライフはままつ
・NPO法人 浜松市東区の自然と文化を残そう会

平成29年度(2017年度)

・ふるさとを楽しくする会富士川
・日本野鳥の会 沼津支部
・環境整備「森と竹で健康クラブ」
・特定非営利活動法人 土に還る木森づくりの会
・小山町ホタルの里づくり推進協議会
・伊東市立旭小学校
・NPO法人 伊豆未来塾
・富士山自然誌研究会
・東町桜保存会
・特定非営利活動団体 育てよう里山 籠上
・特定非営利活動法人 里山仕事・しょんた塾
・特定非営利活動法人 日本平香る丘
・海辺工房ひとで
・静岡県立金谷高等学校
・ひょうたん池自然を考えよう会
・浜松水辺を愛する会
・御前崎市立御前崎小学校
・NPO法人 水辺の里まちづくりの会
・NPO法人 マリンプロジェクト
・NPO法人 グリーントラストジャパン
・高津 邦夫
・NPO法人 OHKUVO
・循環農の里・掛川
・NPO法人 サステナブルネット
・湖西フロンティア倶楽部
・静岡県立浜松城北工業高等学校環境部
・NPO法人 日本ボーイスカウト浜松第15団

平成28年度(2016年度)

・特定非営利活動法人 狩野川倶楽部
・美浜クラブ
・伊東市立旭小学校
・チーム里庭
・特定非営利活動法人 地域活性スクランブルフォーラム
・エコネット沼津
・エコハウスしずおか
・静岡・海辺づくりの会
・海工房ひとで

これまでの助成先

・特定非営利活動法人 日本平香る丘
・興津川保全市民会議
・栃山川公園化推進協議会
・特定非営利活動法人 水辺の里まちづくりの会
・静岡県立磐田農業高等学校
・御前崎市立御前崎小学校
・NPO法人 グリーントラストジャパン
・特定非営利活動法人 ラブ・ネイチャーズ
・椎ノ木谷保全の会
・循環農の里・掛川
・NPO法人 浜松市東区の自然と文化を残そう会
・NPO法人 OHKUVO
・学校法人 中野学園 オイスカ高等学校
（現 学校法人 中野学園 オイスカ浜松国際高等学校）

平成27年度（2015年度）

・ふるさとを楽しくする会 富士川
・環境整備「森と竹で健康クラブ」
・美浜クラブ
・大場川クリーンズ（DRC）
・エコネット沼津
・特定非営利活動法人 土に還る木 森づくりの会
・NPO法人 森のボランティア
・NPO法人 伊豆未来塾
・特定非営利活動法人 伊豆開花クラブ
・特定非営利活動法人 地域活性スクランブルフォーラム
・NPO法人 浮島沼 自然・里つくりの会
・栃山川公園化推進協議会
・高草山研究会
・特定非営利活動法人 里山仕事・しょんた塾
・特定非営利活動団体 育てよう里山 籠上
・東町桜保存会
・特定非営利活動法人 グリーンエネルギーしずおか
・学校法人 中野学園 オイスカ高等学校
（現 学校法人 中野学園 オイスカ浜松国際高等学校）
・浜松市花いっぱいコミュニティ 緑化連絡協議会
・ひょうたん池 自然を考えよう会
・旭ヶ丘区花の会
・天竜花の会
・湖西フロンティア倶楽部
・NPO法人 サステナブルネット

平成26年度（2014年度）

・ふるさとを楽しくする会 富士川
・環境整備「森と竹で健康クラブ」
・特定非営利活動法人 森のボランティア
・静岡県立 沼津西高等学校
・特定非営利活動法人 土に還る木 森づくりの会
・MaMas ＆ Takos
・富士山自然誌研究会
・特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島
・静岡県立 田方農業高等学校
・高草山研究会
・静岡・海辺づくりの会
・清沢塾
・東町桜保存会
・NPO法人 日本平香る丘
・特定非営利活動法人 ラブ・ネイチャーズ
・東区の自然と文化を残そう会
・NPO法人 水辺の里まちづくりの会
・天竜花の会
・「いいとこ広場」の会
・御前崎市立 御前崎小学校
・浜松市花いっぱいコミュニティ 緑化連絡協議会
・NPO法人 グリーントラストジャパン
・静岡県立 磐田農業高等学校
・ひょうたん池自然を考えよう会
・子どもの健康と環境を考える会
・旭ヶ丘区花の会
・湖西フロンティア倶楽部
・NPO法人 サステナブルネット

平成25年度（2013年度）

・小山町ホタルの里づくり推進協議会
・日本野鳥の会 沼津支部
・NPO法人 富士川っ子の会
・ゆめづくり市民の会
・エコネット沼津
・MaMas＆Takos
・静岡県立 田方農業高等学校
・富士山自然誌研究会
・大場川クリーンズ（DRC）
・静岡・海辺づくりの会
・栃山川公園化推進協議会
・楽遊会
・静岡県立 金谷高等学校
・御前崎市立 御前崎小学校
・NPO森林インストラクターしずおか
・海辺工房ひとで
・NPO法人 日本平香る丘
・御前崎蛍飼育指導員会
・特定非営利活動法人 三保の松原・羽衣村
・NPO法人 グリーンエネルギーしずおか
・東区の自然と文化を残そう会
・NPO法人 水辺の里まちづくりの会
・阿多古川環境保全協議会
・特定非営利活動法人 ラブ・ネイチャーズ
・静岡県立 磐田農業高等学校
・NPO法人 グリーントラストジャパン
・ホリデーの森
・椎ノ木谷保全の会
・特定非営利活動法人 日本エルダー協会
・子どもの健康と環境を考える会

平成24年度（2012年度）

・西沢田子供会
・塩満自治会 しおみちエコ運動推進会
・NPO法人 郷組
・特定非営利活動法人 土に還る木 森づくりの会
・エコネット沼津
・日本野鳥の会 沼津支部
・上地区活性化協議会
・NPO法人 富士川っ子の会
・楽遊会
・栃山川公園化推進協議会
・特定非営利活動法人 里山仕事・しょんた塾
・NPO森林インストラクターしずおか
・特定非営利活動法人 三保の松原・羽衣村
・高草山研究会
・海辺工房ひとで
・ホリデーの森
・いいとこ広場
・特定非営利活動法人 エコライフはままつ
・NPO法人 浜松緑のカーテン応援団
・阿多古川環境保全協議会
・ひょうたん池 自然を考えよう会

平成23年度（2011年度）

・ふるさとを楽しくする会富士川
・環境整備「森と竹で健康クラブ」
・静岡県立三島南高等学校サイエンス部
・狩野川倶楽部
・沼津ホタル保護研究会
・特定非営利活動法人高原倶楽部
・静岡県立田方農業高等学校
・まきのはら水辺の楽校
・御前崎蛍飼育指導員会
・大井川「白羽山はばたきの森」に集う会
・谷津山再生協議会

これまでの助成先

・NPO法人グリーンエネルギーしずおか
・御前崎市立御前崎小学校
・静岡・海辺づくりの会
・地球温暖化防止のための生ごみ資源化地域協議会
・ひょうたん池自然を考えよう会
・特定非営利活動法人ラブ・ネイチャーズ
・環境菊川野鳥の会
・NPO法人浜松緑のカーテン応援
・舞阪の自然を守る会
・NPO法人マリンプロジェクト
・宇志瓦塔遺跡保存会
・エコピュア佐久間
・湖西フロンティア倶楽部
・椎ノ木谷保全の会

平成22年度(2010年度)

・静岡県立吉原工業高等学校
・環境整備「森と竹で健康クラブ」
・裾野市東地区区長会
・NPO法人 伊東里山クラブ
・特定非営利活動法人 森のボランティア
・NPO法人 富士市のごみを考える会
・静岡県立三島南高等学校サイエンス部
・ゆめづくり市民の会
・西伊豆の自然と親しむ会
・ビューティフルビーチFORアクショングループ
・風の子の家
・静岡県立静岡農業高等学校
・エコハウスしずおか
・御前崎市立御前崎小学校
・庄竹の会
・STCCA・地球温暖化防止を考える会
・どろんこ子育て応援団
（旧称：リカレント教育研究会）
・グリーントラストジャパン
・学校法人 中野学園 オイスカ高等学校
（現 学校法人 中野学園 オイスカ浜松国際高等学校）
・特定非営利活動法人ラブ・ネイチャーズ
・宇志瓦塔遺跡保存会
・浜松水辺を愛する会
・橘逸勢史跡保存会
・静岡県立浜北西高等学校
・船明環境問題研究会
・湖西フロンティア倶楽部
・浜松市花いっぱいコミュニティ緑化連絡協議会
・魁鼓500 花と緑の会

平成21年度(2009年度)

・ふるさとを楽しくする会富士川
・狩野川倶楽部
・三島フォレストクラブ
・NPO法人浮島沼自然・里つくりの会
・ゆめづくり市民の会
・特定非営利活動法人森のボランティア
・加藤学園高等学校化学部
・NPO法人 伊東里山クラブ
・西伊豆の自然と親しむ会
・特定非営利活動法人グラウンドワーク三島
・松崎町ゲンジボタルジュニア保護ボランティア
・富士常葉大学ビオトープ研究会
・大和田川に魚を呼び戻す有志の会
・大井川「白羽山はばたきの森」に集う会
・特定非営利活動法人　里山仕事・しょんた塾
・御前崎蛍飼育指導員会
・谷津山再生協議会
・エコハウスしずおか
・東町桜保存会
・カワバタモロコを保護する会事務局長 金川 直幸
・特定非営利活動法人しずおか環境教育研究会
・リカレント教育研究会
・小島町文化財を守る会
・椎ノ木谷保全の会
・浜松水辺を愛する会
・小笠山グリーンクラブ
・浜松市立佐鳴台小学校・佐鳴台中学校
・佐久間町山野草保存会
・エコピュア佐久間
・舞阪の自然を守る会
・南アルプス高山植物保護ボランティアネットワーク

平成20年度(2008年度)

・ふるさとを楽しくする会富士川
・三島フォレストクラブ
・静岡県立富士東高等学校ワンダーフォーゲル部
・環境整備「森と竹で健康クラブ」
・河津町立川津中学校
・NPO法人 グラウンドワーク三島
・谷津山再生協議会
・静波海岸ボランティアの会
・やきつべの里フォーラム
・御前崎市立御前崎小学校
・御前崎蛍飼育指導員会
・志太エコクリエイト
・宇志瓦塔遺跡保存会
・ひょうたん池自然を考えよう会
・千頭峯城史蹟保存会
・湖西フロンティア倶楽部
・NPO法人WAKUWAKU西郷
・南アルプス高山植物保護ボランティアネットワーク
・小笠山グリーンクラブ
・天竜花の会
・グリーントラストジャパン
・社会福祉法人 昂会 細江あすなろ作業所
・椎ノ木谷保全の会

平成19年度(2007年度)

・富士山ナショナル・トラスト
・狩野川倶楽部
・伊東里山クラブ
・森のボランティア
・特定非営利活動法人戸田どっとこむ
・静波海岸ボランティアの会
・清沢塾
・御前崎市立御前崎小学校
・海辺工房ひとで
・楽遊会
・カワバタモロコを保護する会
・川根町巨樹の会
・大和田川に魚を呼び戻す有志の会
・浜松水辺を愛する会
・宇志瓦塔遺跡保存会
・ひょうたん池自然を考えよう会
・佐久間町山野草保存会
・学校法人 中野学園 オイスカ高等学校
（現 学校法人 中野学園 オイスカ浜松国際高等学校）
・里山クラブ(エコロジーライフ研究会協賛団体)
・浜松市立北浜東部中学校
・湖西フロンティア倶楽部
・静岡県渡り鳥研究会

平成18年度(2006年度)

・心身障害者小規模授産所三島さくら作業所
・森のボランティア
・富士宮市立富士根北中学校
・谷津山再生協議会
・東町桜保存会
・ふるさとを楽しくする会富士川
・草薙の里　遊森民
・興津川保全市民会議
・御前崎蛍飼育指導員会
・志太エコクリエイト

これまでの助成先

・静岡県立静岡農業高等学校
・やきつべの里フォーラム
・大和田川に魚を呼び戻す有志の会
・海辺工房ひとで
・クリーン・エナジー・アンド・エンバイロメント・シマダ
・天竜花の会
・静岡県立磐田農業高等学校
・浜松水辺を愛する会
・南アルプス高山植物保護ボランティアネットワーク
・里山クラブ
・社団法人天竜青年会議所
・佐久間町山野草保存会
・エコピュア佐久間
・浜松市立川名小学校
・『Nature Clean』
・佐鳴湖の環境を考える会

平成17年度(2005年度)

・NPO法人富士市のごみを考える会
・まち研
・富士山ナショナル・トラスト
・松崎町ゲンジボタルジュニア保護ボランティア
・NPO法人いきいきライフ創出・葵
・NPO法人浮島沼自然・里つくりの会
・県立静岡農業高等学校
・静波海岸ボランティアの会
・ふるさとを楽しくする会富士川
・御前崎市立御前崎小学校
・谷津山再生協議会
・東町桜保存会
・御前崎蛍飼育指導員会
・県立静岡南高等学校
・清沢塾
・草薙の里遊森民
・NPO法人志太生ゴミ堆肥研究会
・県立磐田農業高等学校
・千頭峯城 史蹟保存会
・宇志瓦塔保存会
・環境菊川野鳥の会
・南アルプス高山植物保護ボランティアネットワーク
・学校法人 中野学園 オイスカ高等学校
(現 学校法人 中野学園 オイスカ浜松国際高等学校)
・ひょうたん池自然を考えよう会
・湖西市立白須賀小学校

平成16年度(2004年度)

・県立韮山高等学校
・富士宮市立富士根北中学校
・森のボランティア
・静岡県立土肥高等学校
・加藤学園高等学校化学部
・特定非営利活動法人いきいきライフ 創出・葵
・静波海岸ボランティアの会
・やきつべの里 フォーラム
・清水にホタルの里をつくる会
・樵の会
・ケアガーデンボランティアの会
・御前崎市立御前崎小学校
・葉梨里山づくりの会(しゅんろく会)
・大井川「白羽山はばたきの森」に集う会
・天竜花の会
・宇志瓦塔保存会
・エコピュア佐久間
・浜松市立与進中学校
・「花咲くゆうとう」ネットワーク
・ひょうたん池自然を考えよう会
・浜松市立富塚西小学校
・湖西フロンティア倶楽部
・静岡県渡り鳥研究会
・学校法人 中野学園 オイスカ高等学校
(現 学校法人 中野学園 オイスカ浜松国際高等学校)

平成15年度(2003年度)

・富士宮市立井之頭中学校
・県立伊東城ヶ崎高等学校
・富士山ナショナル・トラスト
・戸田村粉せっけんの会 ラ・メール
・富士宮市立富士根北中学校
・森のボランティア
・サークル・エコ
・松崎中学校 ゲンジボタル保護ボランティア
・特定非営利活動法人 夢生の会
・大井川「白羽山はばたきの森」に集う会
・草薙の里 遊森民
・やきつべの里フォーラム
・ケアガーデン ボランティアの会
・御前崎蛍飼育指導員会
・藤枝エーデルワイスクラブ
・清水にホタルの里をつくる会
・いなばを守る女性ネットワーク
・浜松水辺を愛する会
・千頭峯城 史蹟保存会
・サンクチュアリジャパン
・さくま 花の会
・県立磐田南高等学校 生物部
・県立浜松城北工業高等学校 PTA環境教育クラブ
・エコロジーライフ研究会

平成14年度(2002年度)

・原田湧水クラブ
・県立沼津工業高等学校
・特定非営利法人 いきいきライフ創出・葵
・戸田村粉せっけんの会 ラ・メール
・加藤学園高等学校 化学部
・社団法人 富士青年会議所
・富士常葉大学 ビオトープ研究会
・御前崎蛍飼育指導員会
・御前崎ウミガメ保護監視員会
・特定非営利活動法人 夢生の会
・静波海岸ボランティアの会
・御前崎町立御前崎小学校
・健やかな命のための生活講座
・「ストップ・ザ・温暖化」静岡県民ネットワーク
・清沢塾
・静岡市立長田南小学校
・南アルプス高山植物保護ボランティアネットワーク
・千頭峯城跡 史跡保存会
・「花咲くゆうとう」ネットワーク
・湖西市立白須賀小学校
・県立三ヶ日高等学校
・サンクチュアリジャパン
・浜松水辺を愛する会
・ひょうたん池自然を考えよう会
・エコピュア佐久間
・県立農業経営高等学校 科学部
・天竜花の会
・学校法人 中野学園 オイスカ高等学校
(現 学校法人 中野学園 オイスカ浜松国際高等学校)

平成13年度(2001年度)

・こども環境くらぶ
・柿田川湧水保全の会
・県立小山高等学校
・富士常葉大学 ビオトープ研究会
・富士山トンボ池の会
・長泉ほたるの会
・県立静岡農業高等学校
・清沢塾
・静岡市立長田南小学校
・健やかな命のための生活講座
・藤枝市環境保全協議会

これまでの助成先

・御前崎ウミガメ保護監視員会
・瀬戸川フォーラム
・草薙の里 遊森民
・クリーンエナジー＆エンバイロメント島田
・焼津市立小川中学校 科学部
・野鳥愛護協会 大井川支部 野鳥保護調査会
・静波海岸ボランティアの会
・御前崎町立御前崎小学校
・浜松市花いっぱいコミュニティ緑化連絡協議会
・ホタルの里岩田を作る会
・舞阪の自然を守る会
・めざせ！ エコ博士
（三ヶ日町立西小学校5年生）
・ひょうたん池自然を考えよう会

平成12年度（2000年度）

・遠藤環境科学研究所
・沼津市立長井崎中学校
・愛鷹アースレンジャー
・富士山ナショナル・トラスト
・県立沼津工業高等学校
・富士山トンボ池の会
・森づくり愛好会
・御前崎蛍飼育指導員会
・「ストップ・ザ・温暖化」静岡県民ネットワーク
・NPO法人 しずおか環境教育研究会
・焼津市立小川中学校 科学部
・野鳥愛護協会 大井川支部 野鳥愛護調査会
・エコピュア佐久間
・学校法人聖隷学園 聖隷クリストファー高等学校
・学校法人 中野学園 オイスカ高等学校
（現 学校法人 中野学園 オイスカ浜松国際高等学校）
・湖西市立白須賀小学校
・県立天竜林業高等学校
・里山自然教室の会
・静岡県渡り鳥研究会（県立磐田南高等学校）
・浜松市花いっぱいコミュニティ緑化連絡協議会

平成11年度（1999年度）

・NPO法人 ふじ環境倶楽部
・韮山町リサイクルせっけんの会「パリッシュ」
・長泉町ほたるの会
・富士山ナショナル・トラスト
・県立三島北高等学校
・県立富士宮西高等学校 ワンダーフォーゲル部
・沼津市立長井崎中学校
・県立藤枝西高等学校
・藤枝市立青島中学校　生徒会
・御前崎蛍飼育指導員会
・県立静岡高等学校　生物部
・「ストップ・ザ・温暖化」静岡県民ネットワーク
・静岡市立長田南小学校
・健やかな命のための生活講座
・大代川渓流会
・佐鳴湖の環境を考える会
・県立天竜林業高等学校
・学校法人聖隷学園 聖隷クリストファー高等学校
・静岡県渡り鳥研究会（県立磐田南高等学校）
・サンクチュアリジャパン
・県立三ヶ日高等学校
・県立浜松湖南高等学校

平成10年度（1998年度）

・加藤学園高等学校 化学部
・富士山自然の森づくりの会
・韮山町リサイクルせっけんの会「パリッシュ」
・長泉ほたるの会
・沼津ホタル保護研究会
・県立沼津工業高等学校
・県立富士宮西高等学校ワンダーフォーゲル部
・三島ゆうすい会
・高部まちづくりの会
・大津ビジョン推進協議会
・野鳥愛護協会 大井川支部　野鳥保護調査会
・県立静岡高等学校　生物部
・めだかの会
・大井川町立大井川中学校
・しずおか環境教育研究会“エコエデュ”
・志太榛原郷づくり倶楽部
・静岡大学人文学部　環境政策研究室
・カメハメハ王国
・県立浜松湖南高等学校
・県立三ヶ日高等学校
・浜松市花いっぱいコミュニティ緑化連絡協議会
・桶ヶ谷沼を考える会

平成9年度（1997年度）

・富士山ナショナル・トラスト
・富士山と自然に親しむ会
・県立沼津工業高等学校
・沼津市立長井崎中学校
・大津ビジョン推進協議会
・カメハメハ王国
・はいばら未来会
・クリーンエナジー＆エンバイロメント島田
・「ストップ・ザ・温暖化」静岡県民ネットワーク
・焼津市立小川中学校 科学部
・ずしゃ立
・カモシカの会 静岡
・大井川町立大井川中学校
・野鳥愛護協会大井川支部 野鳥保護調査会
・志太榛原郷づくり倶楽部
・下江留自治会 蛍の里づくりの会
・森づくり愛好会
・県立浜松北高等学校 地学部
・桶ケ谷沼を考える会
・県立気賀高等学校 自然科学部
・菊川野鳥の会
・佐久間花の会
・サンクチュアリジュニアレンジャー

平成8年度（1996年度）

・沼津市立長井崎中学校
・富士山ナショナル・トラスト
・富士山と自然に親しむ会
・加藤学園高等学校 化学部
・静岡県地盤工学研究会
・焼津市立小川中学校 科学部
・カモシカの会 静岡
・興津川保全市民会議
・大代川渓流会
・県立静岡農業高等学校 環境科学科
・サンクチュアリジュニアレンジャー
・県立春野高等学校
・県立小笠高等学校
・ビオトープ研究室
・佐久間花の会

寄付金募集要綱

対　　象	対象基金の主旨にご賛同いただける法人・団体・個人
お取扱い店	静岡銀行の本支店
金　　額	1,000円以上、1円単位とさせていただきます
ご　参　考	法人として本基金にご寄付いただく場合には、一般寄付金として損金算入限度額の範囲内で、損金算入が認められています

助成先募集要綱

助成対象	静岡県内の地方公共団体、または営利事業を行っていない法人・団体もしくは個人
募集期間	毎年11月1日から12月下旬（郵送の場合は当日消印有効）
申請方法	所定の「助成金給付申込書」によりお申し込みください ※申請書類は、静岡銀行本支店にお申しつけください
選考方法	助成先および助成金額につきましては、学識経験者等で構成する運営委員会での審議を経て決定させていただきます
助成時期	毎年3月

お申し込み・お問い合わせ

三菱UFJ信託銀行 リテール受託業務部 公益信託課
〒164－0001 東京都中野区中野3-36-16　フリーダイヤル 0120(622372)

静岡銀行 経営管理部総務グループ
〒424－8677 静岡市清水区草薙北2番1号　TEL(054)345－9260